

県民だより地域版

燕・西蒲原の

鼓動 第3号



広げよう!
にいがた「緑」の百年物語



緑の百年物語支部緑化事業
「大字岩室ボランティアの会」
の皆さんが三居の清水近辺に
桜とナナカマドを植えました。
(10月14日)



学校校庭緑化事業 西川町鎧郷小学校5年生53人が、校庭にハナミズキなどを植えました。(10月17日)

にいがた緑の百年物語緑化推進委員会では、
各種の助成事業で、皆さんの活動を支援します。

「農大祭」に 緑百年コーナーがデビュー



農大祭 オープン!

動物に触れたり、新鮮でおいしい農産物が購入できるイベントとしてすっかりお馴染みの新潟県農業大学の「農大祭」に、「緑百年物語コーナー」が初参加。「木のプランターづくり」「森のネームプレートづくり」「緑のクイズコーナー」の3つのアトラクションで、緑の百年物語をPRしました。



木のプランターづくり。真剣です。



木片を使って、親子仲良くネームプレートづくり。



インデックス

- 1 広げよう!にいがた「緑」の百年物語
- 2 特集 頑張ってます!燕・西蒲原農業
- 2 冬を乗り切る「ヒケツ」教えます。
- 3 地域振興計画(案)が固まりました。
- 3 トピックスふるさとを考える集い
- 3 県の地域機関ってどんなところ
(巻農地事務所)
- 4 県からのお知らせコーナー
- 4 巻総合高等学校(仮称)がスタート
- 4 県税早分かり
- 4 編集後記

「地域振興計画」(案)が固まりました!!

巻地域振興事務所

平成13年度から検討してきた「地域振興計画」の案が固まりました。その内容をお知らせし、いろんな「？」にお答えしましょう。

「地域振興計画」ってなんですか?

県では、県全体を対象にした「長期総合計画」を策定しています。このなかで、「地域別の振興方向」を示していますが、これを具体的に、地域の立場で定める事業計画が「地域振興計画」です。計画の期間は、平成15年度から平成22年度までの8年間としています。

燕・西蒲原地域は、どこの計画区域になりますか?

県では、県全体を14のブロック(広域市町村圏)に分けています。地域振興計画はこのブロックごとに作りますので、燕・西蒲原地域は2つのブロックに分かれます。

新潟ブロック

巻町、西川町、味方村、潟東村、月潟村、中之口村

三条・燕ブロック

燕市、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町

どんな計画で、効果はなに?

それぞれのブロックで、地域の課題・特徴を考え、地域の振興の柱となる「戦略テーマ」を設定します。その「戦略テーマ」に基づき重点事業を実施するため、より地域にふさわしい事業展開が可能となるのです。

【新潟ブロックの戦略テーマ】

国際交流拠点にふさわしい交通ネットワークの整備や、ひととの交流基盤の整備を促進します。

豊かな水と里山などの緑の自然、環境を守り、整備します。

地域で採れたものを地域で食す「地産地消」の取組を進めながら、新潟平野に生まれた特色ある農業の振興と関連産業の育成を行います。



【三条・燕ブロックの戦略テーマ】

伝統的な地産産業で蓄積された確かな技の伝承と、新技術融合や人材育成による活力ある産産づくりを目指します。

良寛さんの清貧な心が息づく地域ならではの、人がふれあい・はぐくむ賑わいのまちづくりを目指して、観光の振興や道路ネットワークなどの整備を行います。

水と緑を活かして、安全な農林産物の生産と提供を行い、健康な暮らしを支える自然環境を守り、整備します。



具体的な事業は、*Step 1 M* (重点事業を検討する県職員等によるチーム)で検討して、お知らせします。

水との長～いおつきあい これからも

大河津分水と中ノ口川に囲まれた土地、この燕西蒲原の平野は面積の3分の1が標高1.0m以下です。このため排水が悪く、水害に苦しめられた歴史があります。先人の功績により今の美しい田園地帯があるわけですが、地形が変わったわけではないのです。だからこの土地を水害から守るためには今も将来もずっと水とおつきあいをしないといけません...

そのために用排水機場や排水路を整備しています。これが巻農地事務所の仕事のひとつです。そして、農道をつくったり、田んぼを大きくしたりして、豊かな暮らしのできる農村づくりを目指しています。

例えば私が立っている西川町役場。この標高は2.5mなんですよ!



取材中に偶然。西川町の安沢町長さん

「いきものたち」と一緒にすみたいから!

農地事務所では、これまでは田んぼや畑を人間にとってより便利になるようにと仕事を進めてきました。しかし、これからは人間以外の生き物にとってもすみ良い環境になるように仕事をしていくつもりです。

みなさんはどのような農村を望まれるのでしょうか。巻農地事務所は地域のみなさんと協力して、明るく活気ある農村づくりのお役に立ちたいと考えています。

シリーズ 県の機関って どんどこ?

第3回 巻農地事務所



長所区長 金子さん

10月8日に燕市で、「ふるさとを考える集い」を開催しました。この集いは平成11年度から毎年1箇所ずつ実施してきて、巻町、分水町、西川町に続いて4回目の開催となりました。「いきいき燕の未来を考えよう」と題したこの集いには、巻地域振興事務所長を始めとする県の17機関の長と地元住民市関係者約80人が、参集市内各地の歩道の整備や燕高校の中高一貫教育燕工業の統合の問題など、様々な意見・要望が出されました。

問題など、様々な意見・要望が出されました。図面を広げ、切々と地域の状況を訴える区長さんや、危険な歩道について厳しく県を迫る住民の方に混じって、燕高校生徒会長も発言や燕市の事業への要望など、ハツラツとした意見が発表されました。これら意見交換の内容については、県ホームページに掲載されます。



燕高等学校 生徒会長 増田さん

トピックス

県への意見・要望が続々と!

「燕市でふるさとを考える集い」



インフルエンザの特徴は、風邪よりも症状が激しく、肺炎などの合併症を起しやすいこと、特に抵抗力の弱い子供や妊婦は要注意です。「かからない」「軽くすませる」「唯一の方法はワクチンの接種(予防接種)」。心配な方はお医者さんにご相談を。風邪やインフルエンザの予防には、普段からの体力づくりと健康管理に関する心がけがとっても大切。ちよつと体調が悪いと思ったら、無理をしないで体を休ませるこれが冬を元気に乗り切るキーポイントです。

インフルエンザにも要注意

♪この～木なんの木 【風邪予防の木】

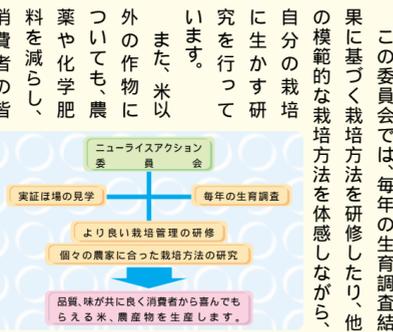
北風が強くなるとともに増える冬の病気といえば、そう、風邪です。「たかが風邪」とされど風邪こそして、風邪は万病の元。風邪予防の基本を守って、元気に過ごしましょう。

冬を乗り切る「エクシ」教えます。 巻健康福祉事務所

- 外から帰ったらまず手洗い(基本です)
- 室内の換気(空気の汚れは健康の大敵)
- うがいをしよう(風邪ウイルスの進入防止)
- 適度な湿気(乾燥した空気はウイルス進入の元)
- 厚着しすぎは×。(外気の変化への抵抗力が弱まる)

ぜひお米を食べて!

この地域の田んぼは約16,300ヘクタール。新潟県全体の約10%を占めています。この田んぼからは、お米はもちろん、大豆や野菜など、たくさんのお米が収穫されています。中でも、おいしく高品質な燕・西蒲原コシヒカリを越のかがやき米」として売り出すために結成されたのが、西蒲原・燕ニューライアクション委員会です。



この委員会では、毎年の生育調査結果に基づき栽培方法を研修したり、他の模範的な栽培方法を体感しながら、自分の栽培に生かす研究を行っています。また、米以外の作物についても、農薬や化学肥料を減らし、消費者の皆さんから喜んでもらえる農作物の生産に努めています。こうした活動により、例えば平成14年度のコシヒカリの一等米比率は83%で、近隣地域より良い結果となっています。

時代は今 地産地消

地域で取れた農産物をその地域で消費すること。それが地産地消です。生産者の顔が見え、安全で新鮮な農産物が提供されると言われています。燕・西蒲原地域では、学校・保育園の給食への食材提供や、味噌づくりの体験教室などを実施。全ての市町村で何らかの取組が進められています。吉田町では、生活改善グループ「豆っこグループ」とまとめた会が、町内9つの全ての保育所で給食の食材を提供。同会では栄養士と連携してポスターを作るなど、園児と保護者たちに地元で採れた安全な食材であることをお知らせしています。

平成13年度に作成したポスター

給食に季節の地場産野菜を使用

（じがいも畑）
（たまねぎ畑）

- EMぼかし使用
- 鶏糞・硫酸銨肥料使用
- じがいも専用有機肥料使用
- ファン使用
- 除草剤なし
- 予防なし

頑張ってます! 燕・西蒲原農業

BSE(牛海綿状脳症)問題をきっかけとして、「農産物・食の安全性」への関心が今ほど高まっていることはありません。そんな中で、燕・西蒲原地域の農業者は、より安全でおいしい食べ物を地域の皆様にお届けしようと、頑張っています。

「なじら」って知ってますか?

西蒲原農業改良普及センターまで (0256720944)

4Hクラブってなに?

Health (健康) 4H Heart (心) Hand (手) Head (知恵)

毎月定期的に集まり、熱心に検討 濃密な内容を、模型を使って分かりやすく発表

「なじら」って知ってますか? 新潟の漫才集団ではありません。この地域で活躍する20歳代の若手農業者16人による農業の伝道師集団「4Hクラブ」といいます。です。メンバーが互いに切磋琢磨しながら消費者との交流を進めています。

12年度には農業に関するアンケート調査を実施して消費者ニーズを探求。13年度には親子で参加する農業体験ツアーを実施。稲刈りや梨狩りに取組む親子に、農業の大変さ・楽しさを感じてもらおうとさまざまな活動を行っています。クラブ員それぞれは、米、大豆、野菜、ねぎ、きゅうり、ハクサイなど、花コチョウラン、シクラメン、菊等、果樹、梨などの栽培者として活躍。今年度の、新潟県農村青少年技術交換会では、中古コンバイン利用による除草剤散布機作成活動を発表し、見事最優秀賞を獲得した実力派集団でもあります。

燕・西蒲原耳より情報!!

参加者募集!!

青少年研修センター 0256-77-2111

事業名	事業概要	実施予定期日	募集人員
家族で楽しむ 春夏秋冬 「冬の部」	「糺(さい)の神」や「餅つき」などの小正月行事を通して、親子、家族の交流を深めます。	H15.1.11(土)~12(日) 1泊2日	60人
青少年指導者 グループワーク研修 「気づき合う喜び」	グループワークの実際と理論を通して、指導者としての資質の向上を図ります。	H15.2.21(金)~23(日) 2泊3日	対象:青少年指導者、 教員50人

平成15年度入校生募集!!(一般入校)

農業大学校 0256-72-3141

農業大学校では平成15年度の入校生を募集します。

農業大学校は、高校を卒業した人が、農業について2年間勉強する全寮制の学校です。卒業生は農業関係の各方面で活躍しています。

【学科名及び定員】

稲作経営科:40人、園芸経営科:30人、畜産経営科:10人

願書受付 平成14年12月 9日(月)~12月20日(金)

試験日 平成15年 1月10日(金)

合格発表 平成15年 1月24日(金)

住所:〒953-0041 巻町大字巻甲12021(担当:西片)



電話加入権を公売します。

巻県税事務所 0256-72-0906

入札により、電話加入権を公売します。

買受代金は、当日(12月19日)11時までに「現金」で納めていただきます。

公売日時 平成14年12月19日(木) 午前10時
会場 新潟県巻総合庁舎2階 第1会議室(巻町大字赤縮1285-1)
持物 印鑑
問い合わせ先 巻県税事務所 収税課まで

女性が見た土木施設は...

「女性のための土木施設見学会」

10月3日に、吉田町の一般女性を対象に土木施設見学会を行いました。

この見学会は、巻土木事務所が平成12年から実施しているもので、燕市、分水町に続いて今回が3回目。秋晴れの中、20名を超える女性が参加して、吉田町東町地内のバリアフリー型の歩道や、岩室村の間瀬漁港などを見学しました。

参加者からは「土木って男性のことと思ってたが女性も関心を深めないと」「土木の仕事が広範なことに驚いた」「これから町民への土木事業の広報が大切」など、普段あまり馴染



間瀬漁港での視察の様子

みがなれないと思われる土木に関する感想・意見が続出。活気あふれる見学会となりました。巻土木事務所では、「男女共同参画社会」実現の観点からも意義のあるこの見学会を、来年度も開催する予定です。

編集後記

いよいよ冬本番。健康で冬を乗り切る対策、心構えはいかがですか? とかく冬は運動不足になりがちです。おまけに忘年会、新年会と体をいたぶる種はゴロゴロと.....

さて、前号で「不法投棄」「野焼き」についての特集をしたところ、「今、隣で焼いて困っています。」とか「木の枝もダメですか?」など、いくつかお電話をいただきました。問題の多さ、関心の高さを改めて実感したところ。また、稲わら焼却については、農家や関係者の努力により、かなり件数が減りました。

広報紙によるお知らせやお願いを通じて、わずかでも効果があれば幸いです。

県からのお知らせ

市町村合併の事例ビデオを貸し出します

全国6か所の市町村合併の事例を紹介したビデオ「ふるさとを描く」(24分)を貸し出しています。
「合併によってまちがどのように変化してきたか」などがまとめてあり、市町村合併をわかりやすくイメージできます。
研修会やシンポジウムなどで幅広くご利用ください。

貸出期間 原則として1週間(無料)

お問い合わせは、
市町村合併支援課

025(280)5056

朱鷺メッセ情報満載!

〜万代島再開発事業ホームページ

来年5月1日、新潟市万代島にオープンする朱鷺メッセや開業記念事業の最新情報が満載のホームページです。
キッズページも有ります。
(http://www.pref.niigata.jp/bandaijima/)

お問い合わせは、
万代島再開発課

025(280)5458

「にがた21地産地消ネットワーク」

会員募集

「地産地消」に関する情報交換や交流、仲間づくりなどを行うネットワークの会員を募集します。

活動の概要 研修会、交流会、情報紙等の発行など

応募期限 12月27日(金)

お問い合わせは、
ネットワーク事務局(食品流通課内)

025(280)5304

「巻総合高等学校(仮称)」がスタート

〜平成15年度から〜

県立高校の再編整備の一貫として検討されていた「巻農業高校」と「巻工業高校」の統合計画がまとまりました。

一番の特徴は、生徒が自由に選べる「8つの系列」で構成される「総合学科」が新しくできることです。

「系列」は、科目があらかじめ決められている学科やコースと違い、共通点がある科目を集めたもので、どの科目を選ぶかは、進路や興味に応じて生徒が選ぶこととなります。

《特徴》
自分の将来をじっくりと考えることができます。

2・3年で専門的な選択科目を学ぶため、1年では主に基礎力を身につけ、産業社会と人間という科目を学びます。
その間に将来の進路や生き方を考え、2年生以降の系列や科目を選択します。

人文科学系列	グリーンテクノロジー系列	情報システム系列
自然科学系列	8系列 (他系列の科目選択も可能)	エレクトロニクス系列
アグリサイエンス系列	生活福祉系列	会計・ビジネス系列

【募集概要】

学区	新潟県全域
募集人員	200名
選抜方式	推薦選抜(50%)、一般選抜

新しい考え方、仕組みでスタートする巻総合高校にご期待ください。

自分で科目を選び、自分の時間割がつくれます。
進路希望や関心・適性を考えながら、多くの科目から自由に自分だけの時間割で学べるため、進路実現に有利です。
実社会で役立つ力が身に付きます。
体験的な学習機会が多く、社会人による講演も計画しており、学ぶ楽しさが実感できます。

県税 早分かり

3 軽油引取税

ディーゼル車の燃料等として消費されている軽油には、「軽油引取税」が課税されています。
「軽油引取税」は、使い道が「道路の建設、整備」に限定されている目的税です。

軽油引取税の額は、
「軽油1リットルにつき32.1円」です。

この税金は、軽油の販売価格に含まれており、販売店等を経由して県に納税していただくこととなります。
農業機械、船舶等に使用する軽油は、免税申請を行うと税金が免除される場合があります。

詳しくは... 巻県税事務所 課税担当
(0256-72-0905)



発行元 新潟県巻地域振興調整会議
事務局 新潟県巻地域振興事務所
発行区域 燕市、岩室村、弥彦村、分水町、吉田町、巻町、西川町、味方村、湯東村、月潟村、中之口村
住所 〒953-0042 西蒲原郡巻町大字赤縮 1285-1
電話 0256-72-0911 (FAX 0256-73-2429)
e-mail s021050@mail.pref.niigata.jp



古紙配合率100%再生紙に、環境にやさしい「大豆インキ」を使用しています。



「燕・西蒲原の鼓動」は、再生紙や大豆インキの使用、表面加工を行わないことなどから環境に配慮している広報紙として、エコマークの使用を認められました。